

令和4年度 十日市場地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

十日市場地域は「新治西部」「十日市場団地」の2連合自治会があり、新治西部連合地域内の「新治町」「十日市場町」「後谷」の3単位自治会は、その特徴が大きく異なります。例えば多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢者の多い高層マンションの「十日市場団地地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題に違いがあります。しかし近年「孤立への対応」という共通の課題が浮き彫りになりました。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「独居者の孤立死防止」「認知症高齢者への見守り」の為にネットワークの構築という差し迫った課題から、「地域のいばしょ作り」を具体的に進めるべき時期にあると考えています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会・老人会未加入者や新規転入者への情報発信を行うために、LINE、Twitter、Facebook等のSNSを活用し、地域活動の様子やケアプラザの情報等を伝えていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症初期集中支援チームと協力を図り、エリアケアマネ連絡会において認知症に関する事例検討会の開催を1回実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	緑区版エンディングノートの講座、相談会を地域向けに開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	十日市場団地地区の連合自治会に認知症サポーター養成講座を開催し、単位自治会にも講座開催を働きかける。コロナの状況によってはオンラインでの実施などを検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域団体間の情報交換や交流の場の提供として交流会を行う。 団体周知に向けて、活動カードや広報誌を活用し、継続的活動を支援する。 また、新規団体の立ち上げに向けた支援(情報提供など)を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- 今年度はLINEを活用した情報発信体制を整えることに注力した。10月より自主事業案内を試験的に配信し、配信の手順や配信メッセージのダブルチェックのプロセス等を確認した。1月以降、順次地域に周知していく予定である。
- 6月に認知症初期集中支援チームとの協力を図り、事例検討会を実施。13名の介護支援専門員が参加して事例検討を行うことができた。
- 地域向けに「緑区版エンディングノート書き方講座」を開催し、講座内で質問や相談に対応することが出来た。定員を超える申し込みがあり反響が大きかった。
- 団地へのサポーター養成講座実施について、連合自治会に働きかけた承は得られたが、会議自体が書面などになっており、講座実施には至っていない。開催状況を確認しつつ年度内には行う予定。
- 地域団体間の情報交換や交流の場の提供として交流会を行いました。団体周知に向けて、活動カードや広報誌での活動周知については現在活動団体と話し合いながら作成中。新規団体の立ち上げに向けた支援は問合せがあった時点から関わり支援している。

区からのコメント

情報発信については、これまでの方法だけでなく、SNSを活用した方法を取り入れるなど、先駆的な取組を実施していただきありがとうございました。運用していく中で効果検証をしていく必要があると思いますが、今年度取り組んだように、地域ケアプラザだけでなく、民生委員・児童委員など地域活動団体に協力していただいて情報発信するなどの工夫も必要かと思えます。担当する2地区の実情に応じて、引き続き効果的な情報発信の取組検討を進めてください。

また、コロナ禍で様々な制約がある中でも、地域活動団体を支援していただくとともに、エンディングノート作成講座や認知症サポーター養成講座など、事業展開方策を模索した1年だったかと思えます。コロナ禍での休止を経て再開するにあたっては、活動の担い手の皆様の想いに寄り添いながら、これまでのやり方の見直しを検討するなどしていただきました。

引き続き、関係機関との連携も生かしつつ、事業展開していただきますよう期待しています。

令和4年度 横浜市十日市場地域ケアプラザ 事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の要望希望を大切にします。	事故防止／ヒヤリハット報告を各会議の場で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員間に周知し事故防止に努めています。個人情報保護／毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付・荷物確認は必ず、規定に基づき二重三重の複数チェックをします。
実績	朝礼で法人理念の確認は、毎日欠かさず実施した。定例の職員会議等で公正・中立性の確認をした。相談者・利用者へは常に複数提案をし、要望希望に沿った情報提供を心掛けた。	通所職員を中心に事故防止委員会を開催した。ヒヤリハットの分析結果を各会議を通し職員全体へ周知することで、事故防止に努めた。個人情報保護研を実施しR4.5月17日報告書を提出

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種が連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有し、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努める	利用者の在宅生活が長期的に行えるよう「利用者第一」の方針のもと、その支援に努める。
職員体制	・社会福祉士1名・保健師等1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 <5名体制>	・常勤管理者兼務1名 (主任介護支援専門員兼務) ・常勤専従2名(内1名主任介護支援専門員)
契約者数	266	78人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	コロナ禍の中でも安全・安心に通え、楽しめるデイサービスを継続します。		
実施体制	【実施日数】:週6日 (日曜日と12月29日～1月3日は休日) 【提供時間】:9時45分～15時45分 【定員】:34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
実費負担	実費負担:食費:800円(おやつ代込)		
職員体制	管理者:1人(生活相談員兼務) 生活相談員:2人(介護員兼務) 介護員:13人(2人は相談員兼務) 看護師:6人(機能訓練指導員兼務) 調理員:5人		
契約者数等	【延べ利用者数】 7864人 【契約者数】 77人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,400,228		17,400,228	18,101,806	△ 701,578	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	9,900	△ 9,900	
横浜市による運営支援		959,000				
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,683,000		2,683,000	0	2,683,000	
収入合計	20,083,228	959,000	21,042,228	18,111,706	2,930,522	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,832,960	0	12,832,960	12,108,871	724,089	
本俸	9,000,000		9,000,000	8,463,982	536,018	
社会保険料	1,000,000		1,000,000	911,488	88,512	
手当計	2,622,960		2,622,960	2,522,384	100,576	
健康診断費	110,000		110,000	103,095	6,905	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	100,000		100,000	107,922	△ 7,922	
事務費	1,100,000	0	1,100,000	286,253	813,747	
旅費	45,000		45,000	8,677	36,323	
消耗品費	200,000		200,000	110,385	89,615	
会議ठीい費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	100,000		100,000	0	100,000	
通信費	200,000		200,000	123,999	76,001	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	0	300,000	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	0	20,000	
職員等研修費	30,000		30,000	5,500	24,500	
振込手数料	15,000		15,000	9,996	5,004	
リース料	50,000		50,000	27,696	22,304	
手数料	20,000		20,000	0	20,000	
地域協力費	30,000		30,000	0	30,000	
その他	20,000		20,000	0	20,000	
事業費	200,000	0	200,000	78,937	121,063	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	200,000		200,000	78,937	121,063	
その他			0	0	0	
ICT整備費 (追加)	0	0	0	200,000	△ 200,000	
ICT整備費 (追加)			0	200,000	△ 200,000	
サニタリーボックス (追加)	0	0	0	5,000	△ 5,000	
サニタリーボックス			0	5,000	△ 5,000	
管理費	5,476,268	0	5,476,268	6,685,278	△ 1,209,010	
光熱水費	4,200,000		4,200,000	4,588,095	△ 388,095	
清掃費	470,000		470,000	957,800	△ 487,800	
機械警備費	83,000		83,000	62,975	20,025	
設備保全費	721,000	0	721,000	848,075	△ 127,075	
空調衛生設備保守	510,000		510,000	510,564	△ 564	
消防設備保守	41,000		41,000	46,841	△ 5,841	
電気設備保守	48,000		48,000	42,720	5,280	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	14,990	5,010	
駐車場設備保全費	62,000		62,000	70,262	△ 8,262	
その他保全費	40,000		40,000	162,698	△ 122,698	
共益費			0	0	0	
その他	2,268		2,268	228,333	△ 226,065	
修繕費	474,000		474,000	1,773,062	△ 1,299,062	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	20,083,228	0	20,083,228	21,137,401	△ 1,054,173	
差引	0	959,000	959,000	△ 3,025,695	3,984,695	

自主事業費 収入	0	0	0	9,900	△ 9,900	
自主事業費 支出	200,000	0	200,000	78,937	121,063	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 69,037	△ 130,963	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,029,204		24,029,204	24,029,204	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	1,736,000	0	1,736,000	0	1,736,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	1,736,000		1,736,000		1,736,000	
その他	0		0	0	0	
収入合計	31,721,204	0	31,721,204	29,985,204	1,736,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,237,000	0	28,237,000	25,881,047	2,355,953	
本俸	19,277,000		19,277,000	14,866,320	4,410,680	
社会保険料	2,500,000		2,500,000	3,260,447	△ 760,447	
手当計	6,000,000		6,000,000	7,257,222	△ 1,257,222	
健康診断費	60,000		60,000	64,645	△ 4,645	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	400,000		400,000	432,413	△ 32,413	
事務費	410,000	0	410,000	790,850	△ 380,850	
旅費	20,000		20,000	43,529	△ 23,529	
消耗品費	50,000		50,000	162,352	△ 112,352	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	280,000		280,000	445,006	△ 165,006	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	20,000		20,000	50,500	△ 30,500	
振込手数料	25,000		25,000	40,539	△ 15,539	
リース料	0		0	48,924	△ 48,924	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	5,000		5,000	0	5,000	
事業費	1,234,000	0	1,234,000	641,328	592,672	
協力医	630,000		630,000	441,000	189,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	37,228	112,772	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	152,850	1,150	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	10,250	289,750	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
その他			0	0	0	
管理費	1,714,204	0	1,714,204	1,777,089	△ 62,885	
光熱水費	1,400,000		1,400,000	1,219,620	180,380	
清掃費	150,000		150,000	254,604	△ 104,604	
機械警備費	30,000		30,000	16,740	13,260	
設備保全費	134,204	0	134,204	225,430	△ 91,226	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	135,719	△ 35,719	
消防設備保守	10,000		10,000	12,451	△ 2,451	
電気設備保守	10,000		10,000	11,355	△ 1,355	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	3,984	1,016	
駐車場設備保全費	5,000		5,000	18,676	△ 13,676	
その他保全費	4,204		4,204	43,245	△ 39,041	
共益費			0	0	0	
その他			0	60,695	△ 60,695	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	31,721,204	0	31,721,204	29,216,314	2,504,890	
差引	0	0	0	768,890	△ 768,890	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	604,000	0	604,000	200,328	403,672	
自主事業 収支	△ 604,000	0	△ 604,000	△ 200,328	△ 403,672	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 横浜市十日市場地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市十日市場地域ケア

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				7,480	7,060	420	19,950	18,740	1,210	58,550	60,540	-1,990	12,470	7,370	5,100
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,750	7,370	11,380	-12,470	-7,370	-12,470
	事業・負担金収入			0			0			0	5,560		5,560			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	(通所に1号分を合算)			0			0			0	12,470	7,370	5,100	-12,470	-7,370	-5,100
	その他			0			0			0	720		720			0
	収入合計(A)	0	0	0	7,480	7,060	420	19,950	18,740	1,210	77,300	67,910	9,390	0	0	0
支出	人件費			0	5,890	4,880	1,010	17,570	17,440	130	58,500	63,130	-4,630			0
	事務費			0	200	200	0	1,390	1,120	270	7,940	7,830	110			0
	事業費			0	250	250	0	0		0	4,530	6,430	-1,900			0
	管理費			0	250	250	0	0		0	5,340	4,850	490			0
	その他			0	1,100	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	1,100	1,100	0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	7,690	6,680	1,010	18,960	18,560	400	76,310	82,240	-5,930	0	0	0	
収支 (A)-(B)	0	0	0	-210	380	-590	990	180	810	990	-14,330	15,320	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ごきげんくらぶ	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の65歳以上の方を対象とした介護予防・閉じこもり予防のミニデイサービス。地域住民のボランティア・職員が支援をしながら、参加者が中心となって季節イベントやゲームを通して生きがい作りへと繋げている。参加する「場」、話し、笑い合える「つながり」、ボランティア参加者「機会を与える母親の虐待や育児放棄などを、予防するきっかけとして、参加の機会を提供して交流を図る子育て支援事業。遊び場としてフリースペースや休憩場所、身長体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場として活用を目的とする。	1:高齢者		地域の高齢者を対象としたミニデイサービスとして開催。年代別等、65歳以上の親子支援として場の提供を実施。登録の必要はない。	19	224
2	よちよち園B	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	不妊・不妊児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場として活用を目的とする。集団活動になれることや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3:養育者及び乳幼児		2:65歳以上の親子支援として、プログラム及びミニサロンを複数回実施。	10	91
3	よちよち園S	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おおむね0～1歳の第一親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的。	3:養育者及び乳幼児		2:0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話し・集いの場。	10	69
4	よちよち園A	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	不妊・不妊児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場として活用を目的とする。集団活動になれることや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3:養育者及び乳幼児		2:0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話し・集いの場。	10	168
5	こどものいばしょ「こども村」	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	「子どもの支援に限らず、担い手発掘も含めた高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流なども視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目指すことを目的。	4:子ども・青少年		5:0～12歳の子どもを対象とした遊び道具を部屋に置き、自由に交流が可能な場。	23	667
6	十日市場ハロウィン	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方々にハロウィンイベントを通じて、ケアプラザを含めた十日市場駅周辺公共施設などの周知と地域活性化を図る。	5:地域		参加施設主催のスタンパリーや各施設で催した実施。緑区地域活動交流コーナーによるケアプラザ、歌や演奏、おはなし会を交えたコンサートを実施。	1	100
7	コーディネーターハウス	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	緑区の方に地域活動交流事業について知っていただくことを目的	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	1	659
8	クリスマス会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々が、コンサート(音楽やおはなし会)を通じ、年代を超えた交流を図っていただくことを目的。	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	0	0
9	笑顔をつなぐ食支援	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で、食べる物に困っている方を対象に、保存ができる食品の配布	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	2	29
10	バザーフェスタ2022	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動団体・ボランティア活動団体と地域作業所、複合施設によるバザーフェスタ。それぞれの団体の活動内容を地域の方に知っていただくと共に、地域の方との交流を目的とする。	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	0	0
11	介護予防従事者・ボランティア活動勉強会	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア活動や地域支援者(町会活動など)を行っている中で、活動の継続や危険回避を支援すること、他団体とのコミュニケーションを通じて、今後の活動に活かしていただくことを目的。	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	0	0
12	夏休み子供体験講座 ひらめき発明工作教室	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子供たちに自ら自由に発想する能力を伸ばすとともに、問題の解決や探求行動に主体的、創造的に取り組む姿勢、さらに個人の創造や表現を互いに尊重する気持を身に付けさせることを目的。	4:子ども・青少年		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	1	18
13	サロン(折り紙、小物作り)	平成15年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	趣味活動を通じた外出の場を提供する。参加者の介護予防、健康づくりを目的とし、参加することで同じ地域で支えあいができる関係作りにつなげていく。個々に合わせた相談・訪問、介護保険申請や講座等の案内を通して管轄介護士と連携する中で、介護経験のある方同士での交流を通して気持ちの共有やリフレッシュ、介護経験による経験談や助言をってもらう。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解・助け合い	1:高齢者		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	16	36
14	介護者のつどい「たんぽぽ」	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護経験者による経験談や助言をってもらう。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解・助け合い	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベント開催を実施。	11	46

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及	
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者	
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)		7: その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	暮らしを守る講座	平成19年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講座を通して、身を守る為の情報や知識を得ることで、安心して地域で暮らしていけることを目的とする。	1: 高齢者		専任者を講師とした悪質商法の様々な手口や防犯、成年後見制度、横断歩道橋マニュアルについての説明や貸し館利用時の緊急対応訓練、握力測定、体脂肪測定、体脂防測定、ハマトレ体操、健康講座、認知症予防(スリーA)ゲーム、スクエアステップ、体操、茶話会、認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけること	1	18
16	施設利用団体交流会	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体同士の交流と意見交換会を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5: 地域		認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけること	4	19
17	おげんきチェック	平成24年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定と健康講座や介護予防の体操を行い、健康増進・介護予防を図ることを目的とする。また顔の見える関係づくりを地域支援に活かす。	5: 地域	1	認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけること	10	104
18	元気のわ	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地域住民を対象に認知症予防体操を行い、認知症予防・介護予防、集いの場ができることを目的とする。	1: 高齢者	5	認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけること	20	275
19	認知症サポーター養成講座	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域で活動されている認知症キャラバンメイトの方々と共に、認知症の病気についてや接し方などを学び、地域の方々に認知症の方々を見守る認知症サポーターになっていただくことを目的。	5: 地域		認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけること	4	353
20	共読講座『本の魅力を語り合おう』	平成30年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	個人で読書を楽しむ以外に、共読を通じて、読書を楽しんでいる方(特に男性)同士の新しいつながりをつくること、団体活動につなげ、ボランティア活動などの地域活動につなげることを目的	5: 地域		共読についての説明や実践、読んだ本を参加者同士講師依頼を行い、親子で触れ合えながら体操を行う	0	0
21	ゆるふわ親子体操	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援アンケートでニーズの多かった親子で交流しながら体を動かし、交流を図ることを目的	3: 養育者及び乳幼児		スマートフォンの簡単な活用方法を学ぶ	11	82
22	たのしく学ぼう スマホ講座	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の方々にスマートフォンの使い方を教えていただき、生活でのより便利な活用や地域ケアプラザを知っていただきツールとしての活用をしていただくことを目的	5: 地域		6/30 ハマトレ講座 11/30 認知症講座	2	34
23	十日市場ヒルタウン2街区出張講座	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	十日市場団地地区で開催されていた元気づくりステーション「いきいき会」が担い手不足により活動を休止している。しかし、住民からは体操の場の問い合わせや再開希望の意見があり展開。	1: 高齢者		4/22 介護保険制度と地域活動について	2	14
24	元気づくりステーション里山会出張講座	令和4年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	元気づくりステーション参加者に介護保険制度を説明するとともに、現在の活動が地域づくりの役割を担っていることを理解していただき活動がより活発になるように展開	1: 高齢者	5	講師役が過去に旅行した場所(イタリア)を解説を交えたカードを使ってゲーム方式でSDGsについて学ぶ	1	25
25	写真で見る海外街歩き～inイタリア～	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	①地域住民のICT活用ニーズに応えられるように、生活支援コーディネーター自身のICTスキルを高める。 ②ICTに触れる機会を提供することで、地域住民が生活・活動の場にICTを取り入れるハードルを下げ、SDGsを知りたい方、地域でつながりたい方と一緒に考える講座	1: 高齢者	5	毛糸を活用して、個人や地域の中で編む。	1	22
26	SDGsについて楽しく学んでみよう	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	毛糸を活用し、地域の方に編んでいただき、町の木にかざり、町ぐるみで取り組みを通じ、つながりやボランティア機会を体験していただくことを目的。	5: 地域		ケアプラザスマートフォンで活用できるアプリの紹介と、その操作方	1	12
27	十日市場ヤーンボンシング	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	毛糸を活用し、地域の方に編んでいただき、町の木にかざり、町ぐるみで取り組みを通じ、つながりやボランティア機会を体験していただくことを目的。	5: 地域		ケアプラザスマートフォンで活用できるアプリの紹介と、その操作方	2	18
28	あると便利★ちょっと楽しい♪スマホアプリ入門講座	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	①地域住民のICT活用ニーズに応えられるように、生活支援コーディネーター自身のICTスキルを高める。 ②ICTに触れる機会を提供することで、地域住民が生活・活動の場にICTを取り入れるハードルを下げ、	1: 高齢者	5	毛糸を活用して、個人や地域の中で編む。	1	26

